

我が家のアイドル募集

- 締切 1歳の誕生日まで
- 申し込みに必要なもの
 - ①お子さんの写真(郵送・持参:裏面に記名、メール:5MB以内)
※頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるもの
 - ②お子さんの名前・性別・誕生日、住所、電話番号、保護者氏名
- 申込方法 郵送・メール・広報広聴係(市役所行政棟3階)へ直接持参

〒322-8601 今宮町1688-1
 広報広聴係「我が家のアイドル係」
 メール koho@city.kanuma.lg.jp
 右のQRコードからもメール送信可能



1歳を迎えたお子さんを紹介します。
 ※9月11日～10月12日生掲載



茂呂
矢口 瑠唯くん
(R2.9.11生)



西茂呂4丁目
石川 朝陽ちゃん
(R2.9.13生)



松原2丁目
小平 朱莉ちゃん
(R2.9.18生)



緑町3丁目
五月女 綺鏡ちゃん
(R2.9.18生)



楡木町
古川 陽翔くん
(R2.9.18生)



朝日町
佐藤 和ちゃん
(R2.9.21生)



花岡町
渡邊 双葉ちゃん
(R2.9.24生)



栄町3丁目
福田 唯織くん
(R2.9.25生)



日吉町
渡辺 重ちゃん
(R2.9.25生)



西茂呂1丁目
細谷 悠真くん
(R2.9.26生)



緑町1丁目
松田 惟央くん
(R2.9.27生)



泉町
伊藤 千瑛くん
(R2.9.30生)



貝島町
田村 侑雅くん
(R2.10.2生)



下武子町
廣田 兼農くん
(R2.10.2生)



上野町
清水 陽貴くん
(R2.10.3生)



貝島町
日向野 彩羽ちゃん
(R2.10.5生)



下田町
立川 楓くん
(R2.10.9生)



下久我
大橋 龍馬くん
(R2.10.12生)



千渡
福田 恵一さん
(T10.8.15生)



藤江町
秋澤 茅子さん
(T10.8.15生)



西鹿沼町
本田 タマさん
(T10.10.14生)



南上野町
善林 シゲさん
(T10.10.23生)



鹿沼に魅せられ、移住された皆さんを紹介します。



鈴木さんは、幼い頃からものづくりが好きだったといいます。横浜に住んでいた頃には子どもの学習机をDIYで製作することもあったそうです。

地方に根付く伝統的なものづくりに興味を抱き、それを仕事として取り組んでみたいと考えた鈴木さん。都内の移住相談会で紹介されて目に留まったのが「木工のまち」鹿沼でした。その後、星野工業（玉田町）への採用が決まり、昨年8月には家族と共に鹿沼に移住しました。



▲作業を通して木工の技術を学び、その魅力発信の方法を考えています。

鈴木さんの鹿沼の印象は「静か」。赤信号が点滅に切り替わる夜半、遠く聞こえるカエルの声に、はっとすることもあつたそうです。

いつか秋まつりで盛り上がる賑やかな鹿沼も体験してくださいね。

鈴木 陽介さん
(39歳・御成橋町1丁目)

神奈川県出身。システムエンジニア等の仕事を経て、令和3年8月から星野工業㈱に勤務。

ぶんげい

名前(ふりがな)・住所を明記し、はがき・メールで応募ください。締切は毎月20日(到着分)です。
〒322-8601 今宮町1-68-8-1
メール koho@city.kanumai.lg.jp
広報広聴係(応募部門を明記)

市民俳壇

落葉焚くけむりの中の親子の目

法面の復興跡や照紅葉

図書館の栞はりすとどんぐりと

霜降に早よ春来よと球根植う

除夜の鐘窓少し開け湯に入りぬ

甘柿をひと枝さげて友笑顔

つみれ汁冷え込む朝に一人食む

青空と紅葉を映す池の水

布川 武男選

選者詠

万町 海原ゆう子

榎木町 上野佐喜子

松原 伊東 康則

引田 斎藤 良明

石橋町 宇賀神タカ子

上野町 竹澤 光子

下材木町 中島 成子

市民歌壇

朝庭に氷菓の如き冬薔薇真澄む光を僅かに透かす

咲き続くうす紅色の山茶花が吾を迎える庭に降り立つ

軒下に暖簾のごとき干柿は風にゆらゆら味を増しゆく

小林 夏江選

選者詠

入粟野 神山 和子

御成橋町二丁目 浅野 賀子

いちごいちえ通信 No.25

皆さんの周りのちょっと
珍しい話題をご紹介します。

**元気の源は「ごはん」から
千渡スポーツ少年団**



苗つけの様子



大きくな〜れ!



草むしりが
がんばりました



とったど〜!

身近な情報をお寄せください

皆さんの周りに、誰かに伝えたいくなるような珍しい話題や楽しい話題はありませんか? ぜひ下記までご連絡ください。

連絡先 鹿沼営業戦略課広報広聴係
☎ (63)2128
FAX(63)2292
メール koho@city.kanuma.lg.jp

今回は、千渡スポーツ少年団の農作業体験の様子をご紹介します。

「食育」に力を入れる千渡スポーツ少年団ちびっこチームがチャレンジしたのは、サツマイモづくり。苗つけから、夏場の草むしり、そして11月初旬に無事大きなサツマイモを収穫しました。初めての農作業に奮闘し、ご家族と一緒に丹精込めて育てたサツマイモは、お家へ持ち帰り、おいしく頂きました。

「食」を通して、人を思いやる心を育てたいと、団長の鈴木さんは言います。千渡スポーツ少年団では、今後もさまざまなイベントを企画中です。

市民川柳

白石 洋 選

夫のため明るき色のシャツを買うともに病む身の妻なればこそ
上野町 榎木 和子
新米の風味豊かな栗ごはん口に含みて幸せ気分
久野 広田 文子

アロエの葉折りたる孫は「ごめんなさい」生命の重みを自ら学ぶ
西沢町 安達 和子

卒寿にて市長来駕の祝詩受けも少し生きよう自画自賛せり
富岡 佐藤富一郎

手をひかれ赤い被布着て宮まいり何を願うや拍手を打つ
東町三丁目 松永 治子
休田に見事咲きたるコスモスと孫ポーズとる父のスマホに
日吉町 小川 豊治

地にコロナ空にミサイル海に石

老体やせめて明るくヨガ体操
村井町 黒田千代子

勝つまでは頭下げます選挙戦
塩山町 森野 静雄

稲刈りをするには惜しいアートの田
下武子町 広田 順一

言うなかれ たかがジャージとビッグボス
板荷 島田 ふみ

落選を比例で救うマジックショー
酒野谷 杉山 進
公約はみなバラマキを競い合い
上野町 高橋 正光
ああ若さ手に手をとってニューヨーク
上殿町 小暮 靖子